



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月6日

上場会社名 古河電気工業株式会社 上場取引所 東  
コード番号 5801 URL <https://www.furukawa.co.jp/>  
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 森平 英也  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員IR部長 (氏名) 滝田 博子 (TEL) 03(6281)8540  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト・マスコミ向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	273,561	11.0	3,522	—	7,051	—	4,676	—
2024年3月期第1四半期	246,414	△5.3	△2,779	—	△1,802	—	△1,708	—

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 22,173百万円(104.0%) 2024年3月期第1四半期 10,867百万円(△29.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2025年3月期第1四半期	円 銭 66.37	円 銭 —
2024年3月期第1四半期	△24.27	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2025年3月期第1四半期	百万円 972,862	百万円 339,616	% 31.8
2024年3月期	985,007	358,245	33.3

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 309,002百万円 2024年3月期 328,328百万円

(注) 2025年3月期第1四半期より、「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等を適用しており、2024年3月期の関連する数値については、当該会計方針の変更を反映した遡及適用後の数値を記載しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 60.00	円 銭 60.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,080,000	2.2	25,000	123.8	20,500	99.7	13,000	99.7	184.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有  
新規 1社(社名) (株)岡野エレクトロニクス、除外 1社(社名) 1

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期1Q	70,666,917株	2024年3月期	70,666,917株
2025年3月期1Q	208,197株	2024年3月期	208,091株
2025年3月期1Q	70,458,769株	2024年3月期1Q	70,394,841株

※ 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託(BBT)にかかる信託口が保有する当社株式が含まれております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）の当第1四半期連結累計期間の業績は、全般的な需要回復基調のもと、売上高は2,736億円（前年同期比11.0%増）、営業利益は35億円（前年同期比63億円改善）と、前年に比べ増収増益となりました。経常利益は、持分法による投資利益の増加等により71億円（前年同期比89億円改善）、その結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は47億円（前年同期比64億円改善）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

#### [インフラ]

情報通信ソリューション事業では、データセンタ関連の受注増等の増益要因はあったものの、テレコム関連の需要減等により減益となりました。エネルギーインフラ事業では、国内超高压・再エネ関連・機能線の売上増等により増益となりました。これらの結果、当セグメントの売上高は688億円（前年同期比0.1%増）、営業損失は29億円（前年同期比3億円改善）となりました。

#### [電装エレクトロニクス]

自動車部品事業は、安定した受注による生産性の改善や売上数量の微増等により増益となりました。電装エレクトロニクス材料事業は、製品ミックス等の改善により増益となりました。これらの結果、当セグメントの売上高は1,672億円（前年同期比11.7%増）、営業利益は41億円（前年同期比39億円増）となりました。

#### [機能製品]

生成AI・HDD関連製品の売上増により、当セグメントの売上高は359億円（前年同期比30.7%増）、営業利益は34億円（前年同期比26億円増）となりました。

#### [サービス・開発等]

水力発電、新製品の研究開発、不動産の賃貸、各種業務受託等による当社グループ各事業のサポート等を行っております。当セグメントの売上高は80億円（前年同期比23.3%増）、営業損失は10億円（前年同期比4億円悪化）となりました。

### (2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間より、会計方針の変更を行っており、前連結会計年度末との比較分析にあたっては、遡及適用後の数値を用いております。詳細については、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご参照ください。

当第1四半期連結会計期間末における資産の部は、前連結会計年度末に比べ121億円減少して9,729億円となりました。受取手形、売掛金及び契約資産が24億円、棚卸資産が166億円、有形固定資産が31億円増加し、現金及び預金が54億円、投資有価証券が303億円減少しました。

負債の部は、前連結会計年度末に比べ65億円増加して6,332億円となりました。支払手形及び買掛金が55億円増加し、借入金、社債、コマーシャル・ペーパーの残高が3,312億円と前連結会計年度末比で19億円減少しました。

純資産の部は、利益剰余金等の減少により、前連結会計年度末に比べ186億円減少して3,396億円となりました。その結果、自己資本比率は前連結会計年度末から1.5ポイント低下し31.8%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期（2024年4月1日～2025年3月31日）の連結業績予想につきましては、2024年5月13日に公表した業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	48,895	43,488
受取手形、売掛金及び契約資産	245,712	248,120
有価証券	4,747	4,072
商品及び製品	73,088	77,752
仕掛品	43,899	51,614
原材料及び貯蔵品	66,659	70,847
その他	35,974	37,977
貸倒引当金	△1,210	△1,221
流動資産合計	517,767	532,651
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	263,129	268,664
機械装置及び運搬具	517,262	527,608
工具、器具及び備品	80,522	80,775
土地	33,971	34,482
その他	47,006	49,387
減価償却累計額	△663,250	△679,201
有形固定資産合計	278,640	281,716
無形固定資産		
のれん	50	46
その他	20,234	19,872
無形固定資産合計	20,284	19,918
投資その他の資産		
投資有価証券	131,694	101,443
繰延税金資産	8,563	9,944
退職給付に係る資産	11,241	11,633
その他	17,755	16,496
貸倒引当金	△939	△941
投資その他の資産合計	168,315	138,576
固定資産合計	467,240	440,211
資産合計	985,007	972,862

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	128,780	134,262
短期借入金	137,371	151,964
コマーシャル・ペーパー	35,500	31,000
未払法人税等	4,451	2,458
製品補償引当金	5,264	5,283
その他	89,526	92,342
流動負債合計	400,894	417,311
固定負債		
社債	40,000	40,000
長期借入金	120,168	108,195
環境対策引当金	9,224	9,214
退職給付に係る負債	29,239	29,539
資産除去債務	1,717	1,762
その他	25,518	27,221
固定負債合計	225,867	215,934
負債合計	626,761	633,246
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	69,395	69,395
資本剰余金	23,178	23,172
利益剰余金	193,062	168,723
自己株式	△691	△691
株主資本合計	284,945	260,599
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,218	23,171
繰延ヘッジ損益	1,195	1,869
為替換算調整勘定	25,286	19,679
退職給付に係る調整累計額	4,682	3,682
その他の包括利益累計額合計	43,383	48,403
非支配株主持分	29,916	30,613
純資産合計	358,245	339,616
負債純資産合計	985,007	972,862

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	246,414	273,561
売上原価	212,554	232,434
売上総利益	33,859	41,126
販売費及び一般管理費		
販売費	10,886	10,713
一般管理費	25,752	26,891
販売費及び一般管理費合計	36,639	37,604
営業利益又は営業損失(△)	△2,779	3,522
営業外収益		
受取利息	504	329
受取配当金	512	651
持分法による投資利益	1,037	4,505
為替差益	1,244	996
その他	630	328
営業外収益合計	3,928	6,812
営業外費用		
支払利息	2,179	2,266
その他	771	1,017
営業外費用合計	2,951	3,283
経常利益又は経常損失(△)	△1,802	7,051
特別利益		
固定資産処分益	21	56
投資有価証券売却益	3,891	606
その他	920	197
特別利益合計	4,834	860
特別損失		
固定資産処分損	363	124
投資有価証券売却損	714	1,923
その他	1,138	651
特別損失合計	2,216	2,700
税金等調整前四半期純利益	815	5,211
法人税、住民税及び事業税	1,434	2,244
法人税等調整額	972	△2,535
法人税等合計	2,407	△290
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,592	5,502
非支配株主に帰属する四半期純利益	116	826
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,708	4,676

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,592	5,502
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17	11,890
繰延ヘッジ損益	622	682
為替換算調整勘定	7,594	3,533
退職給付に係る調整額	△236	△168
持分法適用会社に対する持分相当額	4,461	733
その他の包括利益合計	12,459	16,671
四半期包括利益	10,867	22,173
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,133	20,471
非支配株主に係る四半期包括利益	734	1,702



### (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

#### (会計方針の変更)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。

この結果、遡及適用を行う前と比べて、前連結会計年度の連結貸借対照表は、固定負債のその他が206百万円減少しております。

また、前連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、前期首残高の利益剰余金が206百万円増加しております。

#### (追加情報)

2024年6月末時点において新たに識別した偶発債務として、当社連結子会社(古河電池㈱)が2023年6月から2024年4月までに出荷した製品の一部ロットで不具合が発生し、得意先において不具合対応費用が発生する可能性があります。現時点で入手可能な情報に基づき、当該影響額を合理的に見積ることは困難であります。

(セグメント情報等の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	インフラ	電装エレクトロニクス	機能製品	サービス・開発等	計		
売上高							
外部顧客への売上高	67,859	147,180	26,004	5,369	246,414	—	246,414
セグメント間の内部 売上高又は振替高	829	2,513	1,469	1,098	5,911	△5,911	—
計	68,689	149,694	27,473	6,468	252,326	△5,911	246,414
セグメント利益又は損失 (△)	△3,199	211	712	△566	△2,841	61	△2,779

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額61百万円には、主に未実現利益の消去等が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	インフラ	電装エレクトロニクス	機能製品	サービス・開発等	計		
売上高							
外部顧客への売上高	67,513	164,740	34,460	6,846	273,561	—	273,561
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,278	2,480	1,447	1,131	6,337	△6,337	—
計	68,791	167,220	35,908	7,978	279,898	△6,337	273,561
セグメント利益又は損失 (△)	△2,896	4,109	3,352	△954	3,611	△88	3,522

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△88百万円には、主に未実現利益の消去等が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	9,467百万円	10,135百万円
のれんの償却額	90百万円	4百万円